

全国防犯 CSR 推進会議による『防犯 CSR 実践企業』として表彰 ～ノウハウの公開や積極的な防犯活動への参画を評価～

旭化成ホームズ株式会社(本社:東京都 新宿区、代表取締役社長:川畑 文俊)は、当社のくらしノベーション研究所及び関西営業本部がこれまで活動してきた防犯に関する研究及び取り組みなどが、全国防犯 CSR 推進会議主催の「第3回防犯 CSR 実践企業」として表彰されましたので報告致します。

当社は、提供するヘーベルハウスに2003年より防犯ガラスやサブブロックなどの防犯仕様を導入し、2004年には防犯設備だけでなく、敷地に対する建物やフェンス、門戸の配置を工夫することで、侵入者がアプローチしづらい外構設計手法「ゾーンディフェンス」を開発しました。さらにその導入後の被害減少状況など、防犯対策による効果の検証結果を積極的に公開してきました。また、大阪府侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画し、様々な防犯啓発活動を実施したほか、警察大学校での講義やボランティア講座において合計7回講師を務めました。今回、そうした活発な取り組みが評価され、表彰されました。

なお、防犯 CSR 実践企業表彰は今年で3回目となります。過去2回で15社が表彰を受けましたが、ハウスメーカーが表彰対象となったのは今回が初めてとなります。当社は今後も住まい方の研究や提案を通し、皆様が安心して日々を過ごせる住まいの実現を目指し、積極的な活動を続けてまいります。

授賞式の様子



「全国防犯 CSR 推進会議」とは

地域の安全を確保し安心を醸成するため、企業、組織、自治体などの防犯に関する社会貢献活動を顕在化させることで、地域を構成するすべてのステークホルダーの参加を促し、自らの意思を持って行う防犯関連の社会貢献活動の持続的かつ効果的な支援を行うことを目的として設立。賛同する会員企業のほか、警視庁生活安全局生活安全企画課や、愛知県警本部生活安全総務課などで構成される。「防犯 CSR」とは、CSR の一つとして「防犯」の概念に基づく取り組みを行うことで、企業価値を高める新しい考え方です。

第3回『防犯 CSR 実践企業』表彰企業(五十音順)

(株)アサノ通信、旭化成ホームズ(株)、アズビル(株)、アズビル京都(株)、(株)一条工務店浜松本社、(有)ジャングル、東急不動産 SC マネジメント(株)、北洋建設(株)、都城ヤクルト販売(株)

〒160-8345 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

旭化成ホームズ株式会社 広報室

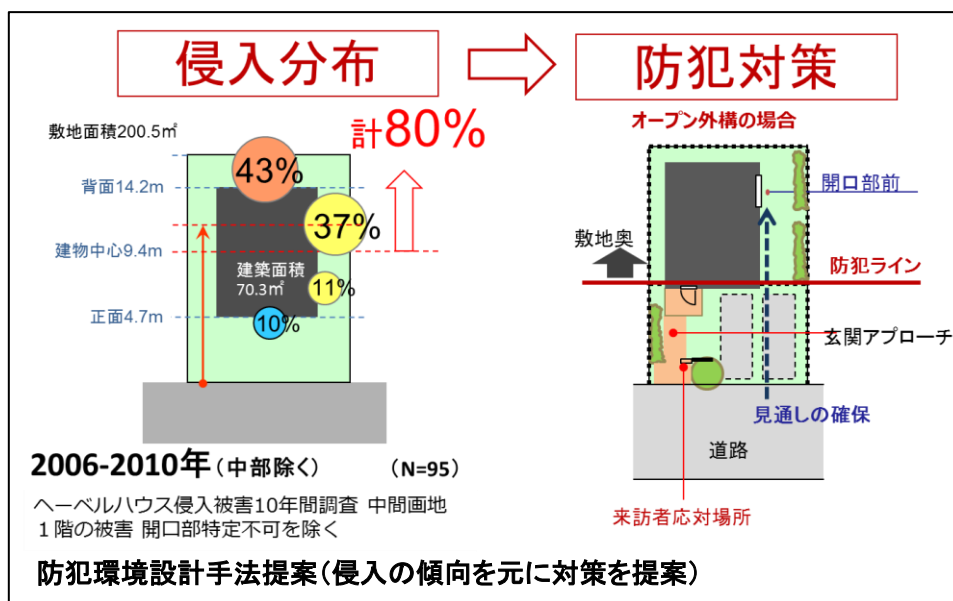
(電話)03-3344-7115 (FAX)03-3344-7050 (メール)j-koho@om.asahi-kasei.co.jp

参考: 当社のこれまでの防犯に関する取り組みについて

1) 侵入被害調査成果の公表 (2006年、2016年)

自社物件の侵入被害調査結果を、立案した防犯環境設計手法とともに公表

報告書掲載 HP: <https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/kurashi/kenkyu/security/report.html/>



2) 関西営業本部による大阪府侵入犯罪等抑止対策協議会※への参画

防犯防災総合展出展、防犯カレンダーの作成と配布、街頭での鍵締め等の防犯関連 PR

ラッピング車両 (阪堺線 2015) ラッピングバス (阪急バス 2018) による防犯 PR

トリヴェール和泉の開発事業に関する提案書提出



ヘーベルハウスを使った防犯教室



ラッピングバスによる防犯 PR

※大阪府侵入犯罪等抑止対策協議会: 府民が安全に安心して暮らせるまちづくりを目的として、2011年に大阪府警察と住宅メーカー6社 (当時)、セキュリティ会社2社、銀行、保険会社 (各1社) にて設立

3) 警察大学校、防犯ボランティア講座等の講演

警察大学校専科教養「建物防犯に関する知識・技能」講師

(2011、2013、2015、2018)

警視庁警察学校講義 (2011)

防犯ボランティア講座 (千葉県 2011、埼玉県 2012)



警察大学校専科教養での講座